診療科別コース一覧（正式決定前・意見照会用）【産婦人科】

令和7年3月3日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています（「産科／政策医療分野」及び「産科／産科プログラム」を除く）。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

千葉大学医学部付属病院

【変更】産婦人科	34
【変更】産科／政策医療分野	35
【追加】産科／産科プログラム	36

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	産婦人科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	産科・婦人科 教授：甲賀かをり
問合せ先	043-226-2121 sanfujinka@office.chiba-u.jp
コースの特長	千葉県内の色々な病院(地域医療を担う病院、周産期センター、がん拠点病院など)に勤務し、経験を積むことができます。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
産婦人科専門医	医師免許取得後6年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(産婦人科)							
		基幹	連携	連携					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		C	B		A		B, C	

※勤務先医療機関：県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター	松戸市立総合医療センター 成田赤十字病院 国保直営総合病院君津中央病院 千葉労災病院	千葉大学医学部附属病院 千葉市立青葉病院 千葉市立海浜病院 千葉医療センター 千葉メディカルセンター 千葉県がんセンター

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> 専門研修は、プログラム責任者と研修医が相談しながら研修先を決定する、自由度の高いプログラムです。 県内の産婦人科診療施設にはそれぞれ特徴があり、色々な病院に勤務することで様々な経験を積むことができます。
--

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(政策医療分野)(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	産婦人科 対象分野:産科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	産科・婦人科 教授: 甲賀かをり
問合せ先	043-226-2121 sanfujinka@office.chiba-u.jp
コースの特長	周産期母子医療センターを中心とした勤務を想定しています。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
産婦人科専門医	医師免許取得後6年目
周産期専門医(母体・胎児)	医師免許取得後9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(産婦人科)							
		基幹	連携	連携					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		政	政, 他		政			

※勤務先医療機関: 臨床研修病院群…県内の臨床研修病院
 政…政策医療分野群、他…政策医療分野群以外の医療機関群、猶予…県外での勤務等による猶予
 政非…政策医療分野群における非常勤での勤務、他非…政策医療分野群以外の医療機関群における非常勤での勤務

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

政策医療分野群(政)	政策医療分野群以外の医療機関群(他)
千葉大学医学部附属病院 千葉市立海浜病院 松戸市立総合医療センター 成田赤十字病院 国保直営総合病院君津中央病院 船橋中央病院 総合病院国保旭中央病院	千葉労災病院 千葉市立青葉病院 千葉医療センター 千葉メディカルセンター

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> 専門研修終了後、県内の周産期母子医療センターを中心に、高度な医療行為を行う施設を中心とした勤務が可能です。 産婦人科専門医取得後、周産期専門医を取得することが可能です。

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します。

追加

診療科別コース(産科)

1 概要

診療科(基本領域)	産婦人科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	産科・婦人科 教授：甲賀かをり
問合せ先	043-226-2121 sanfujinka@office.chiba-u.jp
コースの特長	千葉県内の色々な病院(地域医療を担う病院、周産期センター、がん拠点病院など)に勤務し、経験を積むことができます。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
産婦人科専門医	医師免許取得後6年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(産婦人科)							
		基幹	連携	連携					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		C	B		A		B、C	

※勤務先医療機関：臨床研修病院群…県内の臨床研修病院

A…産科A群、B…産科B群、C…県内産科病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…産科A群非常勤での勤務、B非…産科B群非常勤での勤務、C非…県内産科病院群非常勤での勤務

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

産科A群	産科B群	県内産科病院群
さんむ医療センター 国保直営総合病院君津中央病院 松戸市立総合医療センター	成田赤十字病院 千葉労災病院	千葉大学医学部附属病院 千葉市立青葉病院 千葉市立海浜病院 千葉医療センター 千葉メディカルセンター 千葉県がんセンター

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

- ・ 専門研修は、プログラム責任者と研修医が相談しながら研修先を決定する、自由度の高いプログラムです。
- ・ 県内の産婦人科診療施設にはそれぞれ特徴があり、色々な病院に勤務することで様々な経験を積むことができます。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します。

診療科別コース一覧（正式決定前・意見照会用）【眼科】

令和7年3月3日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

千葉大学医学部附属病院

【変更】眼科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・38

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	眼科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	眼科 科長 馬場 隆之
問合せ先	043-226-2124
コースの特長	優れた眼科医に必要な知識・技量を取得できる

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
眼科専門医	医師免許取得後 7 年目
医学博士	医師免許取得後6~9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(眼科)							
		基幹	基幹	連携	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		C*		B*		B、C、*	A*	

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院...キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A...地域A群、B...地域B群、C...県内病院群、猶予...県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号を取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター 国保匝瑳市民病院 香取おみがわ医療センター 国保直営総合病院君津中央病院 鋸南町国民健康保険鋸南病院	成田赤十字病院 千葉労災病院 千葉県済生会習志野病院 船橋市立医療センター 松戸市立総合医療センター 船橋中央病院 帝京大学ちば総合医療センター 総合病院国保旭中央病院	千葉大学医学部附属病院 千葉医療センター 千葉市立海浜病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

千葉大学医学部附属病院は千葉県の基幹病院として千葉県全域から患者の紹介があり、幅広い分野を経験することができます。臨床のアクティビティが高く症例も豊富で、沢山の疾患や手術を学べます。医局員は皆優しく、研修医同士も仲が良いようです。関連病院が沢山ありますが、いずれも千葉市からであれば通勤圏内が多く転居の必要も少ないことが多いです。希望者は大学院に進学してもらい臨床を継続しながらの博士号取得も可能です。特定病院等への派遣時期は8,9年目で固定ではなく、本人のキャリア形成を考え適宜相談して決めております。

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース一覧（正式決定前・意見照会用）【耳鼻咽喉科】

令和7年3月3日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

千葉大学医学部附属病院

【変更】耳鼻咽喉・頭頸部外科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・40

東邦大学医療センター佐倉病院

【変更】耳鼻咽喉科 《非常勤》・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・41

変更

千葉大学医学部附属病院—耳鼻咽喉科—耳鼻咽喉・頭頸部外科

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科—耳鼻咽喉・頭頸部外科
キャリア形成支援機関	千葉大学医学部附属病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	耳鼻咽喉・頭頸部外科 科長・教授 花澤 豊行
問合せ先	043-222-7171(内線 5353) jibi-senmoni@chiba-u.jp
コースの特長	・幅広い医療機関から就業先を選択可能 ・大学院での学術研究により博士号取得可能 ・開業による地域医療への貢献に向けてのスキルを取得可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(耳鼻咽喉科)							
		基幹	連携	連携	連携				
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		C	A	B*	A*	C*		B*

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
公立長生病院 国保直営総合病院君津中央病院 さんむ医療センター	船橋市立医療センター 松戸市立総合医療センター 成田赤十字病院 千葉労災病院 帝京大学ちば総合医療センター	千葉大学医学部附属病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

診療科別コース管理者を中心としたサポート体制が充実しています。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	耳鼻咽喉科
キャリア形成支援機関	東邦大学医療センター佐倉病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	東邦大学医療センター佐倉病院 耳鼻咽喉科 診療科責任者 教授 牛尾 宗貴
問合せ先	043-462-8811
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> 臨床、研究、教育に携わっていくことにより、大学教員・総合病院勤務・開業などに対応可能な知識、技術を習得可能 コース管理者を中心とした、充実した研修サポート体制 十分な症例数と手術件数 大学院への入学が可能で、学術研究により博士号取得が可能 原則として地域A群は非常勤

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
耳鼻咽喉科専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目以降

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(耳鼻咽喉科)						
			基幹	基幹	基幹	連携	基幹	基幹	基幹
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		B, A 非						

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

【非常勤勤務について】

想定される勤務シフト(週の勤務日数等)

地域A群の病院における週1~1.5日(8時間以上16時間未満)の非常勤での勤務を、5~7年間

(常勤換算方法:(0.3~0.4)×(5~7)年=合計2年)

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
公立長生病院 さんむ医療センター 高根病院 千葉県立佐原病院 (50音順)	東邦大学医療センター佐倉病院 亀田総合病院 国立がん研究センター東病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> 耳鼻咽喉科専門医取得に必要な手術(件数・内容)を含む臨床研修が十分に行える環境にあります。 臨床研究も行っており、国内外で発表し、その成果を英文・和文論文として執筆することができます。また、医学博士号を取得できるコースで、希望があれば大学院、社会人大学院への入学も可能です。 将来、大学教員、総合病院勤務、開業などいずれを希望の場合でも、臨床・研究・教育に携わっていくことにより、基本的な知識・技術から最先端の知識・技術まで習得できます。 原則として地域A群は非常勤です。県内の複数の病院に勤務でき、地域の現状やニーズを知ることができます。

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース一覧（正式決定前・意見照会用）【脳神経外科】

令和7年3月3日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

【変更】脳神経外科・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・43

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	脳神経外科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者所属職氏名	亀田総合病院 脳神経外科主任部長、脳血管内治療科主任部長 田中 美千裕
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライフイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
脳神経外科専門医	医師免許取得後7年目
脳血管内治療専門医	医師免許取得後7年目
脳卒中専門医	医師免許取得後8年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目	
状況	臨床研修	専門研修(脳神経外科)				連携				
		基幹	基幹	基幹						
勤務先医療機関※	臨床研修病院群	B				B*		A*		

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
東陽病院	亀田総合病院 総合病院国保旭中央病院	

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

高齢化に伴い脳血管障害患者は増加します。近年脳血管内治療のめざましい進歩により救われる患者さんも増加していますが、開頭手術でしか助からない患者さんも依然多数存在するのです。関東で、また広く日本を見渡しても、シルビウス裂と interhemispheric fissure をきれいに切離できる脳外科医は少なく、当科はそれら切離など、安全で確実な手技を体得できる数少ない施設であると自負しています。意欲的な医師の方からの応募を期待しています。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
日本医科大学、中村記念病院、横浜市立大学、関西医科大学

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース一覧（正式決定前・意見照会用）【放射線科】

令和7年3月3日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています（「放射線科／診療支援部門」を除く）。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

【変更】放射線科／診療支援部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・45

診療科別コース(診療支援部門)(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	放射線科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 放射線科部長 町田 洋一
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライブイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
放射線科専門医	医師免許取得後6年目
放射線診断専門医	医師免許取得後8年目
放射線治療専門医	医師免許取得後8年目
日本インターベンショナルラジオロジー学会専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(放射線科)						
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		診						

※勤務先医療機関: 臨床研修病院群…県内の臨床研修病院
診…診療支援部門群、猶予…県外での勤務等による猶予
診非…診療支援部門群における非常勤での勤務

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

診療支援部門群(診)
亀田総合病院 総合病院国保旭中央病院

※あくまで地域A群病院に行くことが本制度の趣旨であり、地域A群病院でニーズが生じ、相応の受入体制が整備された場合は、地域A群病院に配置されることになります。

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

<p>放射線診断レベルを向上させるには、様々な文献や教科書を参考にしながら、実際の画像診断にて研修を重ねることが必要です。しかし、これには優秀な読影医師について学ぶことが必要です。教科書を読むだけではなかなかレベル向上はできません。それは、どの所見を有意にとり、どれを有意ととらないかは専門医を習得した先輩たちの指導の下でなければ習得することはできないからです。手から手にひとつひとつ渡すように知識と経験を積むことで自らのレベル向上がはかられます。</p> <p>亀田総合病院は1日外来数3,000名、病床1,000床で、診断機器も大学病院を凌ぎ、一月で読影すべきCT、MR、RI件数は約5,500件と豊富な症例もあります。研修するには十分な症例があり、指導医もおります。放射線治療部門も同様に優秀な先生方と症例があります。</p> <p>また、当科の取り組みとして、臨床病理科との共同診断業務を通じ、病理診断の基礎も習得する事が可能です。インターベンショナルラジオロジー(血管内や経皮的に侵襲手技を行い診断・治療を行う分野、IVR)も必要とされる基礎手技を取得するための指導医・症例共に充実しているだけでなく、亀田ならではの先進的なIVR経験も可能です。後期研修を亀田総合病院で行ってみませんか？</p> <p>※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。 東京医科歯科大学</p>

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します。

診療科別コース一覧（正式決定前・意見照会用）【病理】

令和7年3月3日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています（「病理／診療支援部門」を除く）。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

東邦大学医学部（※コース管理者は東邦大学医療センター佐倉病院）

【変更】病理／診療支援部門 《非常勤》・・・・・・・・・・・・・・・・・・47

診療科別コース(診療支援部門)(当初作成日:令和4年8月30日)

1 概要

診療科(基本領域)	病理
キャリア形成支援機関	東邦大学医学部
診療科別コース管理者 所属職氏名	東邦大学医療センター佐倉病院 病理診断科 診療科責任者 教授 蛭田 啓之
問合せ先	043-462-8811/kyouiku-sakura@ml.toho-u.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> 地域の医療機関および附属3病院において、幅広い疾患を豊富な症例で経験できます。 東邦大学にはダイバーシティ推進センターが設置されており、ワークライフバランスに配慮した就労環境を整備しています。研修中のライフイベントにも柔軟に対応します。 キャリアプランを尊重します。 大学院での学術研究を並行して行い、医学博士の取得が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
病理専門医	医師免許取得後6年目
日本臨床細胞学会細胞診専門医	医師免許取得後6年目
死体解剖資格(厚生労働省認定)	医師免許取得後4年目以降
日本病理学会認定分子病理専門医	医師免許取得後7年目
医学博士	医師免許取得後6年目以降(社会人大学院制度を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修		専門研修(病理) 連携・基幹						
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群		診、猶予(3か月×2*)、*			診、診非、**			

※勤務先医療機関: 臨床研修病院群…県内の臨床研修病院
 診…診療支援部門群、猶予…県外での勤務等による猶予
 診非…診療支援部門群における非常勤での勤務
 *4年間、大学院にて医学研究を行い、6年目以降に博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

診療支援部門群(診)
東邦大学医療センター佐倉病院、成田赤十字病院 聖隷佐倉市民病院

※あくまで地域A群病院に行くことが本制度の趣旨であり、地域A群病院でニーズが生じ、相応の受入体制が整備された場合は、地域A群病院に配置されることになります。

【非常勤勤務について】

想定される勤務シフト(週の勤務日数等)

- 東邦大学佐倉医療センターで週4日程度、その他の診療支援部門群(または県外の医療機関)で週1日程度

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

適切な治療を受けていただくためには正確な診断が必要です。多くの場合、病理診断が最終診断となって治療戦略や予後に大きな影響を及ぼし、更には、治療の評価にも大きく関わっています。最近では分子生物学の進歩により、分子標的薬などの薬剤選択・オーダーメイド治療でも病理の必要性が重視されています。ほとんどの診療科に関与していますので、診療の質ひいては病院の質を確保するために大変重要な役割を担っています。一般臨床医とは違い患者さんに直接頼られる事はありませんが、病理医が患者さんの予後を左右する役目を担い、病理学が医療の質向上に大いに関与している、それゆえに病理はやりがいもあり、この分野の魅力でもあるのです。患者さんのための病理診断ですが、直接治療に携わるわけではなく、Doctor's doctor といった側面もあります。病理学領域は臨床分野に比べ人材がまだまだ不足しています。本邦の病理医数は単位人口当たりでアメリカの1/5程度(全国に2021年度末で2600名余り)です。近い将来、診療科偏りの調整が必要となり、医師余剰の可能性もありますが、病理専門医はまだまだ不足しています。一方で、時間を調整しやすい働き方ができ、女性医師にとっても優しい職場です。

- * 東邦大学医療センター佐倉病院病理診断科に所属しますが、東邦大学医療センター大橋病院(東京)の病理専門研修プログラムでの研修となります。専門研修2年目・3年目でそれぞれ3か月は猶予期間を利用して基幹施設である東邦大学医療センター大橋病院での研修となります。
- ** 猶予期間を利用して県外の施設や上記以外の県内施設での勤務・研鑽についても相談可能です。

(注意事項)

- 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します。

診療科別コース一覧（正式決定前・意見照会用）【リハビリテーション科】

令和7年3月3日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院

【変更】リハビリテーション科 《非常勤》・・・・・・・・・・・・・・・・・・49

診療科別コース(当初作成日:令和元年11月18日)

1 概要

診療科(基本領域)	リハビリテーション科
キャリア形成支援機関	医療法人鉄蕉会 亀田総合病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	亀田総合病院 リハビリテーション科主任部長 宮越 浩一
問合せ先	亀田総合病院 卒後研修センター kouki-kenshu@kameda.jp
コースの特長	<ul style="list-style-type: none"> ・ひとりひとりのキャリアプランを尊重し、研修中のライブイベントにも柔軟に対応する、自由度の高い個別プログラムです。 ・身分保障がしっかりしており、安心して研修に専念できます。 ・充実した指導体制のもとで、向上心に溢れた多くの同期(自科・他科)とともに、楽しみながら知識・技術の研鑽が可能です。

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
リハビリテーション科専門医	医師免許取得後6年目
身体障害者福祉法指定医	医師免許取得後6年目
医学博士	医師免許取得後9年目 (県外の大学院の場合、猶予期間を利用)

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(リハビリテーション科)							
		基幹	基幹	連携					
勤務先病院※	臨床研修病院群		B、C、A非			B、C、A非、*			

※勤務先病院: 臨床研修病院群…キャリア形成プログラム【新プログラム】に定める県内の臨床研修病院
A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、A非…地域A群非常勤での勤務、猶予…県外での勤務等による猶予
*:3~4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
国保匠塚市民病院 さんむ医療センター 南房総市立富山国保病院	亀田総合病院 亀田リハビリテーション病院 千葉徳洲会病院 安房地域医療センター	千葉大学医学部附属病院 千葉県千葉リハビリテーションセンター

【地域A群における非常勤での勤務について】

- (1) 地域A群での非常勤の必要性(常勤での勤務が困難な理由)
関連する診療科のある地域A群の全ての病院に確認したところ、直近では常勤での雇用の予定がなかったため。
- (2) 地域医療に対する効果
地域A群ではリハビリテーション科の医師が少数であり、非常勤での勤務による支援効果は非常に大きい。
- (3) キャリア形成に対する効果
勤務を通じて地域の病院の実情に触れることは、キャリア形成において極めて有効である。
- (4) 想定される勤務シフト(週の勤務日数等)
 - ① A群病院での週2日の非常勤での勤務を5年間(常勤換算方法:0.4年×5=2年)
 - ② A群病院での週1日の非常勤での勤務を10年間(常勤換算方法:0.2年×10=2年)

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

リハビリテーションは様々な疾患や外傷などにより機能障害をもった患者さまを、医学的治療やリハによる練習などを通じて最良の機能までの改善を目指し、最良の状態で社会復帰することを目的とした治療を提供する診療科です。高齢化に伴いリハの対象となる患者様は大幅に増加し、リハ科専門医は全国で不足しています。その求人倍率は様々な診療科の中でもトップクラスとなっています。全国の中でも千葉県は特にリハ科専門医の不足している地域であり、養成が急務の課題となっています。

当院のリハ部門は、リハ科医師6名(急性期3名、回復期3名)、療法士約200名などから構成されています。その他リハに関連する職種として義肢装具士2名、多数のMSWが在籍しています。当院は大規模病院ではありませんが、診療科間・職種間のコミュニケーションは大変良好です。このため研修にあたってのストレスは少ないものと考えます。

また症例のバリエーションや症例数は大変豊富であり、リハ科専門医を取得するために必要な症例は完全に網羅することが可能です。また急性期から回復期、外来・在宅医療・老健施設まで幅広くリハを提供しています。このため急性期から維持期までを一貫して診療することができるという特徴も持っています。

患者さまに最良のQOLを提供するためには、職員のQOLも高いことが必須であると考え、応募頂く各ドクターのニーズに応じて柔軟な対応をさせていただきます。他科からの転科の先生のご希望にも柔軟に対応させていただきます。お気軽にお問い合わせ下さい。

※ 猶予期間を利用し、以下の県外施設で研修を行う可能性があります。
重症児者福祉医療施設ソレイユ川崎

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。

診療科別コース一覧（正式決定前・意見照会用）【総合診療】

令和7年3月3日時点

○ キャリア形成支援機関及び診療科別コース

各診療科別コースは新プログラム向けに策定されています。旧プログラム選択者については、新プログラム向けの診療科別コースを参考にキャリア形成プランを作成します。

国際医療福祉大学成田病院

【廃止】総合診療・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・51

診療科別コース(当初作成日:令和4年3月29日)

1 概要

診療科(基本領域)	総合診療
キャリア形成支援機関	国際医療福祉大学成田病院
診療科別コース管理者 所属職氏名	総合診療科 部長 森 隆浩
問合せ先	0476-35-5600
コースの特長	大学院での学術研究により博士取得可能 多数の症例経験と臨床手技の習得が可能

2 取得可能な資格、知識、経験等

取得可能な資格、知識、経験等	備考(標準的な取得時期等)
総合診療専門医	医師免許取得後6年目
医学博士	医師免許取得後6~9年目
日本病院総合診療医学会認定医	医師免許取得後8年目

3 キャリアパスのイメージ(想定就業例であり将来的な配置を約束するものではありません)

	1年目	2年目	3年目	4年目	5年目	6年目	7年目	8年目	9年目
状況	臨床研修	専門研修(総合診療)							
		基幹	連携	連携					
勤務先 医療機関※	臨床研修病院群	B、*	C、*	A、*	A、*	A、B、C、*			

※勤務先医療機関: 県内の臨床研修病院

A…地域A群、B…地域B群、C…県内病院群、猶予…県外での勤務等による猶予

A非…地域A群非常勤での勤務、B非…地域B群非常勤での勤務、C非…県内病院群非常勤での勤務

*:3-4年間、大学院にて医学研究を行い、博士号取得

4 勤務が想定される医療機関(将来的な配置を約束するものではありません)

地域A群	地域B群	県内病院群
さんむ医療センター	国際医療福祉大学成田病院 南浜診療所 亀田総合病院 東京ベイ・浦安市川医療センター	千葉大学医学部附属病院 千葉市立海浜病院

5 診療科別コース管理者からのメッセージ

当プログラムは、地域の診療所や病院はもとより大学病院等の高度医療機関でも活躍できる高い診療能力を有する総合診療専門医の養成を行います。国際医療福祉大学成田病院は、日本の空の玄関口である成田国際空港を擁する国際都市、千葉県成田市に位置し、県内はもちろん海外や隣都県からの患者も受け入れる基幹病院であり、総合診療科(以下、当科)には診断のついていないあらゆる愁訴の患者さんが受診します。適切な診療科への振り分けを行う一方、高度に細分化された専門科診療では対処できない患者さんが少なからずおり、当科では、こうした患者さんを含め、すべての患者さんに広く全人的医療を展開しています。当科では、さまざまなバックグラウンドを持ったスタッフを擁し、臓器横断的な診療能力のみならず、医療安全などのマネジメントにも精通した総合診療医の着実な育成を目的としたプログラムを作成しました。地域と大学が一体となり、超高齢社会における地域包括ケアシステムに対応出来る優れた総合診療医を継続的に輩出し、医療水準を向上させ、国民の生活に貢献できるような仕組みを作ります。また、当科は医学部学生や臨床研修医、看護師、薬剤師等を対象とした教育に携わる機会も多く、教育を通じた多くの学びの場が存在します。本研修プログラムでは、院内各専門科の医師やメディカルスタッフ、周辺の各地域医療機関の協力のもと、様々な医療現場で、細やかなフィードバックを受けながら研修できる環境を整えていることが特徴です。

(注意事項)

- ・ 実際の勤務先等はその時点での診療科の事情や猶予期間(妊娠・出産・育児・介護等、学位取得や留学等)等の影響を受けるため、上記の内容と異なる場合があります。
- ・ 診療科別コースを選択した上で、診療科別コース管理者との相談等を通じて個別の事情を考慮したキャリア形成プランを作成します(旧プログラム選択者についてもこの例を参考にキャリア形成プランを作成します)。